

新潟市奨学金条例施行規則に規定する様式を定める要綱

新潟市奨学金条例施行規則（平成19年新潟市規則第24号）第15条の規定により別に定める様式は、次の表のとおりとする。

奨学金貸付申請書	別記様式第1号
奨学生推薦調書	別記様式第2号
奨学金選考結果通知書	別記様式第3号
誓約書	別記様式第4号
異動届出書	別記様式第5号
変更届出書	別記様式第6号
奨学金辞退届出書	別記様式第7号
死亡届出書	別記様式第8号
奨学金借用証書	別記様式第9号
奨学金返還免除申請書	別記様式第10号
奨学金返還特別免除申請書	別記様式第11号
奨学金返還猶予申請書	別記様式第12号

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

奨学金貸付申請書

申請者	ふりがな		生年月日	年 月 日生（ 歳）			
	氏名		印				
	住所	郵便番号		電話番号			
	在学学校	※ 国公立 私立 _____		高等学校・中等教育学校・ 特別支援学校・高等専門学校・ 専修学校(高等課程・専門課程)・ 短期大学・大学・大学院			
	最終学歴	※ 学校名 _____		年 月 卒業・中退			
	これまでに新潟市の奨学金の貸付けを受けたことの有無	※ 無・有 奨学生番号 _____ 学校名 _____					
		貸付期間	年から	年まで	貸付総額	円	
減免制度・支援金制度の申請等の有無	※ 無・有 _____		に申請中・申請予定・受給中 _____に申請中・申請予定・受給中				
保護者	氏名	印					
	住所	郵便番号		電話番号			
同一生計の家族	就学者を除く家族	続柄	氏名	同居又は別居の別	主に家計を支えている人		
					該当者に ○	収入の種類	
				※ 同居・別居		※ 給与所得・給与所得以外	
				※ 同居・別居			
				※ 同居・別居			
				※ 同居・別居			
			※ 同居・別居				
	就学者	続柄	氏名	在学学校		居所	
		本人		※ 国公立・私立	学校名 _____	※ 自宅・自宅以外	
				※ 国公立・私立	学校名 _____	※ 自宅・自宅以外	
				※ 国公立・私立	学校名 _____	※ 自宅・自宅以外	
			※ 国公立・私立	学校名 _____	※ 自宅・自宅以外		
大学院	本人の前年の収入の有無		※ 無・有（定職収入・奨学金・その他（ ））				
	配偶者の有無	※ 無・有（氏名 _____ 前年の定職収入 無・有）					

注1 ※欄は、該当するものを○で囲んでください。

2 同一生計の家族欄は、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、専修学校、短期大学又は大学に在学している申請者のみ記入してください。

3 大学院欄は、大学院に在学している申請者のみ記入してください。

(生徒又は学生本人が具体的に記入してください。)

奨学金希望理由

別記様式第2号（第3条関係）

奨学生推薦調書

学	学校名		学年	年
			昼夜課程	※昼間部・夜間部
	科・学部		課程・学科	
	学籍番号		修業年限	年課程
籍	入学・卒業 予定年月	年 月 ※入学・編入 / 年 月卒業予定		
	ふりがな			
	氏名			
	生年月日	年 月 日生 歳		
推薦 所見	人物、成績、健康、家族状況等で特に補足を必要とするものは記入してください。			
授業料 (入学金, 施設整備費, 実習費等を除く。)	年額 円			
<p>上記の者は、人物及び学業ともに優秀かつ身体健康で、貴市の奨学生として適当なものと認め、推薦いたします。</p> <p>年 月 日</p> <p>(あて先) 新潟市長 郵便番号 学校所在地</p> <p style="text-align: right;">電話番号</p> <hr/> <p>学校名 校長 学長 学部長 印</p>				

注1 学籍の欄は、申請者本人が記入してください。

2 ※欄は、該当するものを○で囲んでください。

奨学金選考結果通知書

年 月 日

様

新潟市長 印

先に申請された新潟市奨学金貸付けについて、選考の結果、下記のとおり決定しましたので通知します。

記

- 1 選考結果 採用 ・ 不採用
- 2 奨学金貸付予定額 年額 円
- 3 貸付予定期間 年 月から 年 月まで
- 4 貸付利子 無利子
- 5 不採用の理由

注 上記1選考結果が採用である者は、直ちに誓約書（別記様式第4号）を提出してください。誓約書の提出をもって、本採用とします。

誓約書

年 月 日

新潟市長

奨学生	〒	—		
	住所			
	氏名（自署）			印
	電話番号	—	—	
	（携帯）	—	—	
連帯保証人	〒	—		
	住所			
	氏名（自署）			印
	電話番号	—	—	
	（携帯）	—	—	
	奨学生との続柄			

私（奨学生）は、奨学生としての誇りを自覚し、新潟市奨学金条例の規定を遵守し、奨学金の返還を誠実に履行することを連帯保証人と連署して誓約します。

なお、上記の誓約に反して奨学金の返還を怠った場合は、返還期限の到来前において新潟市の指定した日までに返還未済額の全部を一括して返還することを請求され、訴訟、強制執行その他の法的手続を受けても異議はありません。

また、私（奨学生）及び連帯保証人は、奨学金の全部を返還するまでの間、奨学金の返還に必要な範囲において、新潟市が収集した市税若しくは各種料金の納付状況に関する情報その他の私（奨学生）及び連帯保証人の個人情報を利用し、又は司法機関、行政機関、金融機関、会社、個人その他市長が認めるものに私（奨学生）及び連帯保証人の財産の状況を照会するために私（奨学生）及び連帯保証人の個人情報を提供し、若しくは照会先より回答を得ることに同意します。

注1 奨学生及び連帯保証人の氏名欄は、必ず、本人が、署名及び押印をしてください。

2 連帯保証人は、実印を押印の上、印鑑証明書を添付してください。

異動届出書

年 月 日

新潟市長

奨学生 住所

氏名

奨学生番号 _____

連帯保証人 住所

氏名

下記のとおり異動がありましたので、新潟市奨学金条例施行規則第 9 条の規定により届け出ます。

記

1 異動事由 卒業 ・ 休学 ・ 復学 ・ 転学 ・ 退学

(該当するものに○をつけてください。)

2 異動年月日 年 月 日

注 卒業又は退学の場合は奨学金借用証書（別記様式第 9 号）を、転学の場合は転学先の在学証明書を添付してください。

変更届出書

年 月 日

新潟市長

奨学生 千 一
 （自署） 住所
 氏名 印
 奨学生番号

連帯保証人 千 一
 （自署） 住所
 氏名 印

下記のとおり変更がありましたので、新潟市奨学金条例施行規則第9条の規定により届け出ます。

記

変更事項		変更前	変更後
本人	フリガナ		
	氏名		
	住所	千 一 電話番号 ー ー 携 帯 ー ー	千 一 電話番号 ー ー 携 帯 ー ー
振替口座	金融機関	銀行 支店	銀行 支店
	口座番号	(普通・当座)	(普通・当座)
	フリガナ		
	口座名義		
連帯保証人	フリガナ		
	氏名		印
	生年月日	年 月 日生 (歳)	年 月 日生 (歳)
	住所	千 一 電話番号 ー ー 携 帯 ー ー	千 一 電話番号 ー ー 携 帯 ー ー
	本人との続柄		

注1 振替口座の口座名義が奨学生本人以外の場合は、委任状を添付してください。

2 新たに連帯保証人となった者は、実印を押印の上、印鑑証明書を添付してください。

奨学金辞退届出書

年 月 日

新潟市長

奨学生 住所

氏名

奨学生番号

連帯保証人 住所

氏名

新潟市奨学生として奨学金の貸付けを受けていましたが、下記理由により辞退することとなりましたので、新潟市奨学金条例施行規則第9条の規定により届け出ます。

記

辞退の理由

注 奨学金借用証書（別記様式第9号）を添付してください。

別記様式第8号（第10条関係）

死亡届出書

年 月 日

新潟市長

届出人 住所

氏名

奨学生との続柄

下記のとおり奨学生が死亡したため、新潟市奨学金条例施行規則第10条の規定により届け出ます。

記

奨学生氏名	
奨学生番号	
住所	
生年月日	
死亡年月日	

注 死亡を証明する書類を添付してください。

奨学金借用証書

租税特別措
置法第91
条の2第2
項により印
紙は必要あ
りま
せん

年 月 日

（宛先）新潟市長

〒

奨学生 住所

氏名 印

奨学生番号 _____

〒

連帯保証人 住所

氏名 印

下記の金額の奨学金の貸付けが終了しましたので、新潟市奨学金条例に従い連帯して遅滞なく返還することを証するため本証書を提出します。

記

金額	円
貸付けが終了した理由	※ 卒業・辞退・その他 ()

注 ※欄は、該当するものを○で囲んでください。

別記様式第10号（第13条関係）

奨学金返還免除申請書

年 月 日

新潟市長

届出人 住所

氏名

奨学生との続柄

連帯保証人 住所

氏名

新潟市奨学金の返還について、新潟市奨学金条例第14条第1項の規定による免除を受けたいので申請します。

記

- 1 奨学生氏名
奨学生番号
- 2 免除となる事由
- 3 貸付期間 年 月から 年 月まで
- 4 貸付総額 円
- 5 返還済額 円
- 6 未返還額 円

注 死亡の場合は死亡を証明する書類を、その他の事由の場合はそれを証明する書類を添付してください。

奨学金返還特別免除申請書

年 月 日

新潟市長

奨学生 住所
氏名
奨学生番号

新潟市奨学金の返還について、新潟市奨学金条例第 1 4 条第 2 項の規定による免除を受けたいので申請します。

記

- 1 就業先住所 _____
名称 _____
電話 _____
- 2 貸付期間 _____ 年 _____ 月から _____ 年 _____ 月まで
- 3 貸付総額 _____ 円
- 4 返還済額 _____ 円
- 5 未返還額 _____ 円
- 6 申請年度の返還額 _____ 円
- 7 申請年度の免除額 _____ 円
- 8 申請年度の免除後の返還額 _____ 円
- 9 条例第 1 4 条第 2 項の規定による免除を受けた年度及び免除額
- | | | | | | |
|---|-------|----|-------------|-------|---|
| ・ | _____ | 年度 | 免除額 | _____ | 円 |
| ・ | _____ | 年度 | 免除額 | _____ | 円 |
| ・ | _____ | 年度 | 免除額 | _____ | 円 |
| ・ | _____ | 年度 | 免除額 | _____ | 円 |
| ・ | _____ | 年度 | 免除額 | _____ | 円 |
| | | | 前年度までの免除額合計 | _____ | 円 |

注 前年分の市・県民税納税証明書及び勤務証明書を添付してください。

別記様式第12号（第14条関係）

奨学金返還猶予申請書

年 月 日

新潟市長

奨学生 住所

氏名

奨学生番号

連帯保証人 住所

氏名

新潟市奨学金の返還について、新潟市奨学金条例第15条の規定による猶予を受けたいので申請します。

記

1 希望する返還猶予期間

年 月から 年 月まで

2 猶予となる事由

注 疾病による事由の場合は医師の診断書を、進学の場合は在学証明書を、その他特別の事由による場合はそれを証明する書類を添付してください。